

ヨハネの福音書 第16章 7節

「わたしは真実を言います。わたしが去って行くことは、あなたがたにとって益なのです。それは、もしわたしが去って行かなければ、助け主があなたがたのところに来ないからです。しかし、もし行けば、わたしは助け主をあなたがたのところ遣わします。」

自分たちの人生を捧げ、主イエスについて来た弟子たちが聞くことばです。このお方ならばと、背中をみながら従ってきました。土壇場で、わたしは去って行くと言われます。そこにはついてくることはできませんとまで言われます。これから先はどうなるだろうか、ついてきたお方が目の前からいなくなるのです。去りますと言われてもどうすることもできません。途方にくれるばかりです。

その彼らに主イエスは言われます。「わたしは真実を言います。」あなたがたのうろたえを消し去る真実を語ります。わたしが去ることで、あなたがたに益となります。わたしが去ることで、あなたがたのもとに助け主が来ます。わたしが去って、助け主をあなたがたのところ遣わします。主イエスは弟子たちに、助け主を遣わします。いずれも主と呼ばれるお方です。いままで、主の背中を見てついて来ました。助け主が来られたときは、その主と共に歩むこととなります。主が去ると助け主が来られるからです。

2023年3月21日